

平成20年7～9月期の鉱工業指数

生産指数、出荷指数とも低下

1 概要

平成20年7～9月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成12年平均＝100）は、前期と比べ生産、出荷とも低下した。

前年同期比においても生産及び出荷指数はそれぞれ低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	97.6	0.1	0.8	106.1	1.3	1.4
出荷	98.5	0.1	2.0	106.4	1.8	1.4
在庫	134.6	0.8	28.3	107.6	1.6	3.2
在庫率	169.2	3.6	23.2	106.2	3.6	5.3

注) 前年同期比は原指数、在庫指数は期末値

2 鉱工業指数の推移(季節調整済指数)

	生産		出荷		在庫	
	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)
18年 期	94.0	0.1	95.3	1.0	112.7	3.4
期	95.7	1.8	99.1	4.0	112.0	0.6
19年 期	90.6	5.3	93.8	5.3	106.6	4.8
期	95.8	5.7	97.1	3.5	108.2	1.5
期	97.7	2.0	100.7	3.7	104.9	3.0
期	98.8	1.1	100.5	0.2	109.5	4.4
20年 期	96.8	2.0	99.2	1.3	114.5	4.6
期	97.7	0.9	98.6	0.6	133.5	16.6
期	97.6	0.1	98.5	0.1	134.6	0.8

3 上昇・低下に寄与した主な業種及び品目

(1) 生産(6業種上昇 13業種低下)

上昇した主な業種	化学工業	4.1% (1.2%)	医薬品、
	輸送機械工業	2.9% (0.4%)	乗用車
低下した主な業種	電気機械工業	6.5% (0.9%)	液晶テレビ、カーナビゲーション
	一般機械工業	6.7% (0.7%)	半導体製造装置
上昇した主な品目	医薬品(化)、乗用車(輸)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置(一)、端末装置(電)、炭酸飲料(食)、大型バス(輸)		
低下した主な品目	半導体製造装置(一)、液晶テレビ・カーナビゲーション(電)、化粧品(化)、基地局通信装置・携帯電話(電)、けん引車(輸)		

(2) 出荷(8業種上昇 11業種低下)

上昇した主な業種	輸送機械工業	3.0% (0.8%)	医薬品
	化学工業	3.6% (0.6%)	乗用車
低下した主な業種	電気機械工業	6.6% (1.1%)	液晶テレビ
	一般機械工業	7.1% (0.7%)	半導体製造装置
上昇した主な品目	乗用車(輸)、医薬品(化)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置(一)、端末装置(電)、機関部品(輸)、炭酸飲料(食)		
低下した主な品目	半導体製造装置(一)、普通トラック(輸)、液晶テレビ(電)、けん引車(輸)、カーナビゲーション・基地局通信装置(電)		

(3) 在庫(7業種上昇 12業種低下)

上昇した主な業種	一般機械工業	3.1% (1.0%)	空気圧機器
	化学工業	2.4% (0.1%)	印刷インキ
低下した主な業種	ゴム製品工業	12.4% (0.4%)	その他のゴム製品
	窯業・土石工業	8.0% (0.3%)	ガラス基礎製品
上昇した主な品目	空気圧機器(一)、大型バス(輸)、モス型半導体集積回路(電)、けん引車(輸)、混成集積回路(電)、普通トラック(輸)		
低下した主な品目	はん用内燃機関(一)、乗用車(輸)、農業用乾燥機(一)、その他のゴム製品(ゴ)、HIDランプ(電)、アルミニウム圧延製品(非)		

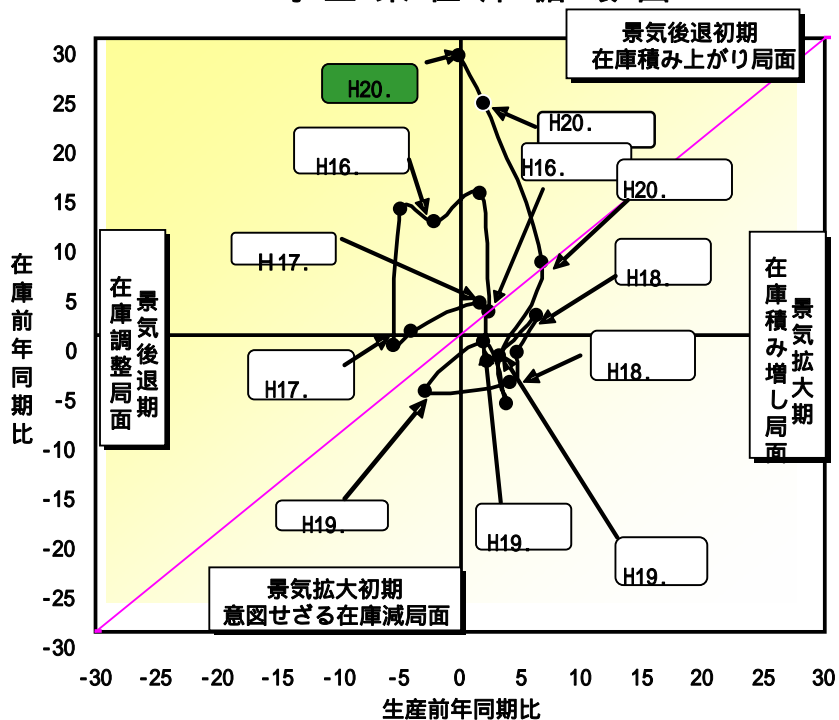
注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鋳工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前期、()内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の()内略称については、別添の業種分類別表を参照

4 埼玉県在庫循環

埼玉県在庫循環図



埼玉県在庫循環概要図

